

平成 26 年 12 月 10 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

ウオクニ株式会社に「S M B C 環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）はウオクニ株式会社（代表取締役社長：野々村 禎之）に対し、「S M B C 環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C 環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：藤井 順輔）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況进行评估し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、ウオクニ株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境マネジメントシステム」「環境負荷の把握の状況」「環境保全対策の取組みの状況」などの面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、企業の食堂や厚生施設の運営、給食センター等、給食事業を幅広く展開する中で、環境負荷の低減に配慮した取り組みを行っておられる点、食品廃棄物排出の削減、水道光熱費使用の削減および無洗米等の環境に配慮した商品の購入を推進しておられる点、本社および給食センターにて ISO14001 認証を取得し、従業員に対しても環境問題への関心を高めておられる点が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



現在建築中の環境に配慮した
給食センター(2015年5月稼動)



社員食堂等の運営においても
省エネ・省資源を推進



無洗米使用による汚染水の
排出低減

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。